

栃木県木材業協同組合連合会 × 日光木材業協同組合 × 日光市

栃木県木材業協同組合連合会と日光木材業協同組合は、2050年ゼロカーボンシティ宣言の実現や市内木材産業の活性化、並びに森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献するため、日光市における公共建築物等の整備に対し、構造や内外装に「日光の木」※を積極的に活用できるよう技術支援や情報提供を行う協定を日光市と締結しました。

※日光市内の森林で生産され、かつ市内で加工された木材

日光市内の公共建築物等における「日光の木」利用促進協定



日光市 粉川昭一（こなかわしょういち）市長（中央）と
栃木県木材業協同組合連合会 東泉清壽（とうせんせい
じゅ）理事長（右）、日光木材業協同組合 安達紀和（あだ
ちとしか）代表理事（左）

協定締結日：令和6年10月1日
有効期間：協定締結日から令和11年3月31日
対象区域：日光市

➤ 「日光の木」の利用の促進に関する構想

- ・ 栃木県木材業協同組合連合会と日光木材業協同組合は、日光市が行う公共建築物の整備に当たり、構造や内外装に「日光の木」を積極的に活用できるように、市に対して技術支援や活用可能な地域材等の情報提供を行うことにより2050年ゼロカーボンシティ宣言の実現や市内木材産業の活性化等に努め、森林環境と資源の保全及び地域経済の発展に貢献して

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・ 栃木県木材業協同組合連合会と日光木材業協同組合は、日光市内における公共建築物等の木造化及び木質化への取組に対する技術支援を行うとともに、取組を広く情報発信することにより、「日光の木」の利用について積極的な普及啓発に努める。
- ・ 同連合会と同協同組合は、同市内における公共建築物等の木造化及び木質化に対して、「日光の木」の安定供給に努める。

➤ 構想の達成のための日光市による支援

日光市は、構想の達成に向け、定期的な情報共有及び意見交換への協力を行うとともに、本協定に基づく取組を積極的に広報する。